



川越市市制施行100周年

校長 福島 みどり

12月1日は川越市が市制を施行した日で、今年は100周年の年です。川越市では、100周年を祝い、様々な記念事業が行われています。学校においても、児童のふるさと川越に対する関心と理解をより一層深め、ふるさとに愛着と誇りをもち、地域に貢献しようとする心を育てる「ふるさと学習」に取り組んでいます。12月1日は、市制施行100周年に係る教育長ビデオメッセージの視聴、校長講話、ふるさと学習の紹介などを行い、給食はお祝い献立となっています。長い歴史をもつ川越市には、これまで大切に守り継がれてきた魅力ある歴史や文化、自然などが多くあります。川越市や地域のことを調べたり、家族や地域の方々からお話を聞いたりして、新たな発見をし、川越市のことをもっともっと好きになってほしいと願います。そして、これからの川越市に、自分がどのように関わり、貢献していくかについても考え、川越をさらに素晴らしいふるさとにしていってほしいと願います。川越市の「これまでの100年」に思いを馳せ、「これからの100年」に向けてお祝いする機会とし、ぜひご家庭でもお子様と一緒にふるさと川越についてお話をしていただけると幸いです。

【なかよしまつり集会 テーマは“かわごえ”】

11月29日に「中央っ子なかよしまつり集会」を行いました。教室と体育館、校庭も使って、なかよしグループで遊びのお店を出しました。テーマのとおり、時の鐘、いもほり、川越野菜、小江戸マラソン、川越ものしりクイズなど盛りだくさん！「ときも」も大活躍！子どもたちのアイディアには驚きです。1～6年生でなかよく協力し、とても楽しい集会となりました。



【思いやりいっぱい～自分も人も大切に～】

12月10日は「世界人権デー」。そして12月4日～10日は人権週間です。人は誰でも、かけがえのない命をもった大切な存在です。子どもたちにも、お互いのよさを認め合い、共に成長してほしいと願います。学校でも、子どもたちが思いやりをもち、自分も人も大切に、豊かな人間関係を築いていく態度を育てるよう様々な取組を行っています。学校公開日には、人権教育に視点をあてた授業を参観していただきました。児童会では「ふわふわ言葉あふれる楽しい中央小にしよう」のスローガンのもと、「やさしさポスト活動」として、うれしかったことや心が温かくなったことを集めて掲示します。やさしく、温かい言葉や行動で、中央小学校を思いやりいっぱいの学校にしていきたいと思えます。

【AEDスクールフォーラムについて】

2月4日（土）に「第5回日本AED財団Schoolフォーラム」が本校で開催されます。第1部：6年生の救命教育の公開授業、第2部：シンポジウムを予定しています。そこで、2月4日（土）を全校授業日（1～5年生は短縮3時間、6年生は5時間・お弁当持参）とし、2月6日（月）を全校振替休業日とする予定です。ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。下校時刻等、詳細については、後日お知らせいたします。

◎学校公開日、授業参観・保護者会には、多くの保護者の皆様にお越しいただき、心より感謝申し上げます。

※画像は個人情報に配慮して加工してあります。ご了承ください。

【校外学習】3年生は1月に



1年生 こども動物自然公園



2年生 荒幡農園いもほり



4年生 東秩父村和紙の里



5年生 武州中島紺屋・環境科学国際センター



花の子 サンシャイン水族館・プラネタリウム